

2017年 秋号
通算19号
2017年10月発行



季刊 医療法人社団シャローム 広報誌

シャローム通信



Your shalom is our shalom.



「人工透析センター」スタッフ

医療法人社団シャロームの理念と使命

【理 念 (表題)】

私たちは聖書の教えに基づき、病める人々とご家族の痛み寄り添い、心を合わせて、優しく温かい医療に努めます。

【使 命】

在宅医療、緩和医療、救急医療を特性とし、地域のニーズに応じた多岐にわたる医療を行う。

当院の「人工透析センター」をご紹介します

当院は平成 18 年 12 月に第一透析室が設立され、当初 5 床のベッドで透析療法が始まりました。現在では 5 床から 20 床に増床し、第 2 透析室が平成 27 年 7 月より 5 床稼動しており、25 名の方が一度に治療可能となっております。第 2 透析室は個室となっております。周囲を気にせずゆったりと過ごしていただけます。

いろいろな職種のスタッフ（医師・臨床工学技士・看護師・准看護師・看護助手）が一緒に働いています。



第 1 透析室 (20 床)



第 2 透析室 (5 床) ※個室



透析室のことを理解していただくため、腎臓についてお話をさせていただきます。

【腎臓の形や大きさなど】

- *腎臓はそら豆のような形
- *縦の長さは約 10 ~ 12 cm
- *横幅は約 5 ~ 6 cm
- *厚さは約 2.5 ~ 3 cm
- *重さは約 120 ~ 150 g
- *背中側に左右一個ずつある臓器



腎臓

【腎臓の働き】

- *体の中で使用され要らなくなった老廃物の排泄
- *体の水分調節
- *体内のナトリウム、カリウム、カルシウム等電解質の調節
- *血液の酸性物質を中和し、血液を弱アルカリ性に保つ
- *造血ホルモンの分泌
- *腸管からカルシウムを吸収
- *血圧の調節
- *不要になったホルモンを捨てたり壊したりする

これらのことが体の中でできなくなる状態を腎不全と言っています。

【腎不全の種類と治療】

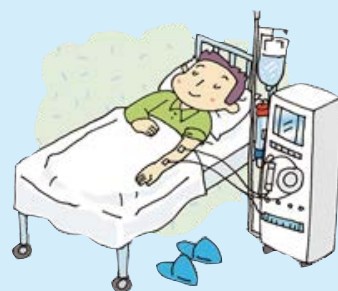
腎不全は急性期と慢性期に分けることができます。急性期の場合は治療により腎臓の働きが回復する可能性があります。慢性期の場合は腎臓の働きが低下してしまい、体に蓄積した老廃物や水分を排泄することができなくなり電解質等のバランスも崩れてしまいます。この場合、体に蓄積した老廃物や水分等を取り除き、電解質等のバランスが崩れたものを正常に近い値に補正してあげる必要があります。この治療が透析療法です。

腹膜透析

お腹にチューブを入れた状態で、透析液をお腹に入れて腹膜と透析液が接触することにより血中の老廃物や水分を取り除きます。透析液を数時間お腹に貯留してから、出す操作を1日4回行います。

血液透析

腕の血管（動脈と静脈を短絡させたもの）を用いて2本の針を血管に刺し、血液をポンプで体外に取り出し、血液を浄化し体内に戻します。これを1回につき3～4時間、腎機能により週1～3回行い、血中の老廃物や水分を取り除きます。



透析に使用する機器のご紹介

DCS-27



DCG-03



DBB-100NX



透析をする際にベッドサイドに置き、透析に必要な様々な情報（血圧・血流量等）を監視する透析装置です。血液透析の他に、血液ろ過透析、血液ろ過、オンライン透析なども可能です。

上記が当院で使用している透析監視装置です。（DCS-27・DCG-03・DBB-100NX）

DAD-50



DAB-E



DAD-50 で透析液粉末を溶解し、透析液の原液を作成します。
DAB-E は DAD-50 で溶解した透析液原液を調合し、ベッドサイドモニターへ液送する装置です。